

日本食は健康食

ホテル・ドゥ・ミクニのオーナーシェフ三國清三さんを招いて3月30日に町民センターで記念講演会が開催され、会場には約100名の人が集まりました。

三國シェフは、食育の大切さを話すとともに、大豆の発酵食品であるみそ汁の効能を解説。健康志向が高まる中、世界中の研究者が日本食に注目し始めたことや食の安心安全を強調していました。



3月のどきどき

1年間ご苦労さまでした 受講生に修了証書授与

「安平町高齢者大学（早來分校・追分分校）」の閉講式が3月6日、受講生およそ70名が出席して追分公民館で行われました。

閉講式では出席者一人ひとりに生涯学習課長から修了証書及び出席証明書と全ての授業（年10回開催）に出席した12名（早來分校4名、追分分校8名）には併せて皆勤賞も授与。

高齢者大学は、町内に在住する60歳以上の人を対象とし、受講者のみなさんの生きがいを高め、健康で豊かな人生を送ることを目的に開設されています。

高齢者の人達が長年培った豊富な知識や経験、技術を地域の人々や子どもたちに伝えるという貴重な役割も担っています。この1年間に行った授業は、花壇づくりや軽スポーツ、小学校児童との交流会（昔の遊びやお話し）、自然及び健康をテーマにした講話、町外の企業視察



など多岐に亘る内容となっています。

まだ高齢者大学に入ったことのない方、今年ぜひ受講されてはいかがでしょうか？きつと自分にとって新しい何かが発見できるかも知れませんよ。なお、高齢者大学についてお知りになりたい方は、町教育委員会までお問い合わせください。

税に対するポスター募集で胆振支庁長賞受賞

—— 追分中学校の島さんと水尾さん ——

私たちの暮らしの中において様々な分野で使われ、なくてはならない貴重な税金。そんな税に対する正しい理解と協力を得るために北海道では道税に関する広報の一環として、全道中学生の税をテーマとしたポスターの募集を行いました。その結果、追分中学校1年の島野々花さん（写真右）と水尾聖奈さんが入賞（胆振支庁長賞）し、3月12日に追分中学校において島田苦小牧道税事務所長から二人に表彰状が渡されました。今回のポスター募集には道内188校から5,243点、胆振支庁管内では28校から739点もの応募があり、島さんと水尾さんの作品が見事、胆振支庁長賞に選ばれました。受賞した島さんと水尾さんは共に「入賞できてとてもうれしいです。少しでも税のPRに役立てられればと思います。」と話してくれました。

